

四小だより

館林市立第四小学校通信
令和7年度 1月号



～うまのように 目標に向かって 力強く前に進もう！～ (始業式の話より)

午年の「馬」という動物はとても足が速く、力強い動物です。昔から馬は「物事がうまくいく」「どんどん前に進む」という、とても縁起の良い動物だと言われてきました。馬が元気に走る姿は、皆さんが新しいことに挑戦し、ぐんぐんと成長していく姿と重なります。この1年の始まりに、皆さんにぜひ大切にしてほしいことは「自分の目標をしっかりと考える」ことです。なぜ目標が必要なののでしょうか？「こうなりたい」という目標があるからこそ、目標に向かって、何をがんばればよいのかが分かるからです。目標を立てて、そのために何をしたらよいかを考え、この午年の馬のように、一歩ずつ、力強く、前に進んでいきましょう。午年の今年、皆さんの長所(よいところ)が、馬のようにのびのびと駆け巡る、素晴らしい1年になることを願っています。

～12月・1月の行事や教育活動の様子～

6年生 動く環境教室(エコムーブ号) 12/11(木)

環境教育サポーターによる出前授業「エコムーブ号」が本校にやってきました。「リサイクルについて考えよう」「発電から地球温暖化について調べてみよう」のテーマで、実験やクイズを通して楽しく学びました。「自分たちの生活が地球にどう影響するか」を実感し、今日からできるエコ活動を一人一人が考える貴重な機会となりました。



第3回学校運営協議会 12/16(火)

2学期のCS活動についての報告の後、6年生の子どもたちを交えての熟議【テーマ:CS活動の振り返り(成果・課題)と改善策について考えよう】を行いました。4つのグループに分かれ、委員さんと子どもたちがそれぞれに自分の意見を述べた後に、6年生が全体の前で発表しました。子どもたちからは、「様々な活動の際、ボランティアの方のおかげで安全にできた。」「プール掃除等の活動を早く終わらせることができた。」「いろいろなことを知ることができた。」などの感謝の気持ちや、「感謝の気持ちを伝える機会がもっとあったらよい。」「もっと一緒に活動したい。」などの今後の取組への希望が出されました。委員さんからは、「よい取組を継続するため、若い世代にもボランティアを募ることが必要。」などのご意見もいただきました。意見交流を生かし、めざす学校像「地域とともに学び、子どもの夢と可能性を育む第四小学校」の実現に向け、さらなる工夫・改善に取り組んでいきます。



書き初め大会(1・2年生硬筆 3～6年生毛筆) 1/9(金)

3～6年生は書道ボランティアの井上先生に12月の練習と1月の本番にご指導をいただきました。

子どもたちは、冬休み中も練習をし、1月の本番では練習の成果を発揮して力強い作品を書き上げました。授業参観の折には、ぜひご覧ください。



All English Day 1/13(火)

4名のALTが英語を使う遊びのコーナーに分かれ、子どもたちはグループになってコーナーを巡りながらALTとふれあいました。それぞれ違う遊びを通して、楽しみながら様々な英単語や英語の表現に親しまいました。小規模校のメリットで、全ての学年が経験することができ、少人数のグループでゆったりと活動しました。



音楽鑑賞会(足利大学附属高校・足利大学附属女子高校吹奏楽部) 1/14(水)

足利大学附属、足利大学附属女子高校吹奏楽部のみなさんが来校し、音楽鑑賞会が行われました。

子どもたちが知っているアニメソングや流行した曲、楽器やその音色について知ることができる曲、みんなを応援する曲やエール、歌やダンスなど、迫力ある演奏や小学生の子どもたちも楽しく音楽に親しめる数々の演出等で、子どもたちは目を輝かせながら演奏に引き込まれ、あっという間の1時間でした。第四小学校の校歌も準備してくださり、吹奏楽の演奏に合わせて校歌を歌うことができました。

演奏の素晴らしさもさることながら、好きなことを見つけ、日々練習に打ち込み、観客の前で堂々と演奏する姿はカッコよく、四小の子どもたちのめざす姿そのものであると感じました。ご参加いただいた保護者・地域の皆様、ありがとうございました。



読み聞かせ 1/15(木)

今年も、子どもたちの心が豊かになる、すてきな読み聞かせが始まりました！今回、読み聞かせをしていただいた本を紹介します。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| □ 1年生「ふしぎなじどうはんばいき」 | □ 2年生「おにたのぼうし」 |
| □ 3年生「あたしゆきおんな」 | □ 4年生「はつてんじん」 |
| □ 5年生「かたあしの母すずめ」 | □ 6年生「せかいでいちばんつよい国」 |



【学びの土台は「決まったリズム」から】

子どもの学習意欲や集中力は、実は机に向かう前、つまり「家での生活リズム」で決まる、というお話を聞いたことがあります。脳がしっかりと働くためには、十分な睡眠、バランスの良い朝食、そして「いつ何をやるか」という見通しが大切なのだそうです。

特に以下の3つのポイントをご家庭でお子さんと一緒に確認してみてください。

★「寝る・起きる」時刻の固定

脳の疲れをとり、授業中の集中力を維持します。

★「帰宅後のルーティン」作り

「宿題をしてから遊びに行く」など。順序を固定することで、やる気のみならず行動できるようになります。

★スマホ・ゲームのルール遵守

脳を休ませる時間を確保し、深い眠りを守ります。

「まずは1週間、同じ時刻に寝る」といった小さな成功体験の積み重ねが、自ら学ぶ力へとつながります。お子様の健やかな成長のため、ご家庭でのルール作りと見守りをお願いいたします。



四小HP



日頃より、ご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます



本年も、どうぞよろしくお願ひいたします